

SANYO

三洋半導体ニュース

No. 5790

72597

新

LA7876 — モノリシックリニア集積回路
— 垂直偏向出力回路

LA7876は、狭い垂直帰線期間を必要とするインターネットテレビや高精細CRTモニタ用に開発したICで、ポンプアップ回路に新たに3倍ポンプアップ方式を採用して狭い垂直帰線期間を得ることに成功し、さらに基準電圧を従来の2倍方式より下げた使用が可能のため、大幅な低消費電力設計が達成できる。また、本ICはバスコントロールシステム信号処理ICからののごり波出力で直接 (DC成分も含めて) 偏向ヨークをドライブできるため、ワイドテレビで必要とするスクロール動作がBUSでコントロールできる。LA7876は、最大偏向出力電流が3Ap-pのため大口径CRT用に適し、33インチから37インチまでドライブ可能である。

- 特長
- ・3倍方式ポンプアップ回路内蔵
 - ・低消費電力
 - ・オペアンプ方式垂直出力回路
 - ・DC直結偏向ヨーク駆動可能
 - ・クロスオーバー特性が良い

最大定格/Ta=25℃

			unit
第1ポンプアップ電源電圧	Vcc7max	35	V
第2ポンプアップ電源電圧	Vcc9max	72	V
出力部電源電圧	Vcc4max	110	V
許容消費電力	Pdmax	無限大	W
偏向出力電流	I3max	-1.9~+1.9	Ap-o
熱抵抗	θ_{j-c}	3	℃/W
動作周囲温度	Topr	-20~+85	℃
保存周囲温度	Tstg	-40~+150	℃

動作条件/Ta=25℃

			unit
推奨電源電圧	Vcc7	30	V
動作電源電圧範囲	Vcc7op	16~33	V
推奨偏向出力電流	I3p-p	~3	Ap-p

この資料の情報(掲載回路および回路定数を含む)は一例を示すもので、製品セットとしての設計を保障するものではありません。また、この資料は正確かつ信頼すべきものであると確信しておりますが、その使用にあたって第三者の工業所有権その他の権利の実施に対する保証を行うものではありません。

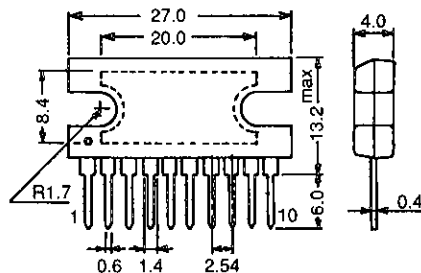
本資料の製品は、極めて高度の信頼性を要する用途(生命維持装置、航空機のコントロールシステム等、多大な人的・物的損害を及ぼす恐れのある用途)に対応する仕様にはなっておりません。そのような場合には、あらかじめ三洋電機販売窓口までご相談下さい。

本資料の製品が、外国為替および外国貿易管理法に定める戦略物資(役務を含む)に該当する場合、輸出の際に同法に基づく輸出許可が必要です。

本資料の承諾なしに、本資料の一部または全部を、転載または複製することを禁止します。

本資料に記載された内容は、製品改善および技術改良等により将来予告なしに変更することがあります。したがって、ご使用の際には、「納入仕様書」でご確認ください。

外形図 3024A
(unit : mm)



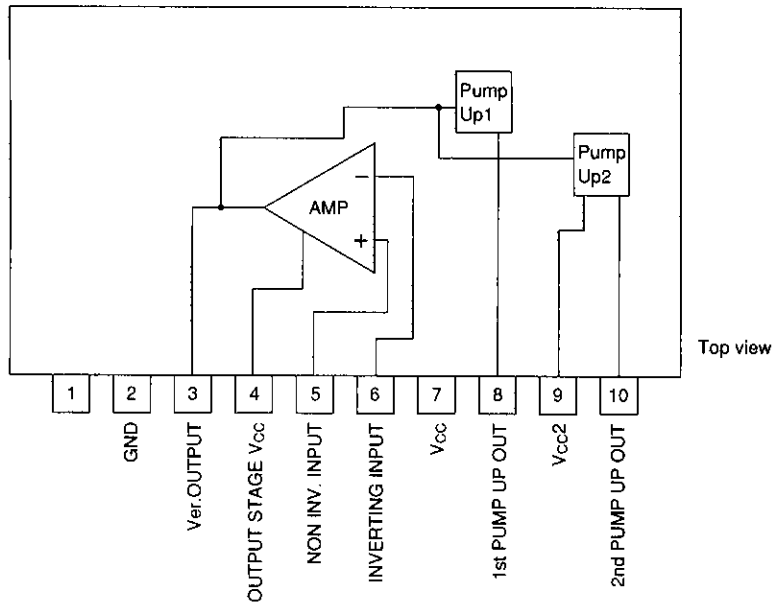
SANYO : SIP10H

LA7876

動作特性/ $T_a=25^\circ\text{C}$, $V_{CC8}=30\text{V}$

			min	typ	max	unit
ポンプアップ1充電飽和電圧	$V(\text{sat})_{8-2}$	$I_8=20\text{mA}$			1.8	V
ポンプアップ1放電飽和電圧	$V(\text{sat})_{7-8}$	$I_8=-1.5\text{A}$			3.2	V
ポンプアップ2充電飽和電圧	$V(\text{sat})_{10-2}$	$I_{10}=20\text{mA}$			1.8	V
ポンプアップ2放電飽和電圧	$V(\text{sat})_{9-10}$	$I_{10}=-1.5\text{A}$			3.2	V
偏向出力飽和電圧 (下)	$V(\text{sat})_{3-2}$	$I_3=1.5\text{A}$			1.7	V
偏向出力飽和電圧 (上)	$V(\text{sat})_{4-3}$	$I_3=-1.5\text{A}$			3.9	V
アイドリング電流	IDL		35		70	mA
中点電圧	V_{MID}		14	15	16	V

ピン配置図およびブロック図



応用回路例 (±電源)

